



培  
広  
庵  
コ  
レ  
ク  
シ  
ヨ  
ン

# 雪 月 花

## 美人画の四季



平成25年

9月28日(土) — 11月10日(日)

開館時間 ▶ 午前9時—午後5時(月曜日休館)  
(ただし、10/14・11/4は開館、10/15・11/5は休館)

※10/19(土)、20(日)は豊橋まつりのため駐車場をご利用いただけません。  
公共交通機関でご来場ください。

主催 ● 豊橋市美術博物館、中日新聞社

協力 ● 培広庵コレクション

企画協力 ● ステップ・イースト

観覧料 ▶ 一般・大学生 = 800(600)円  
小・中・高生 = 400(300)円

※( )は前売及び20名以上の団体料金

※前売券は美術博物館、二川宿本陣資料館、市役所  
じょうほうひろば、チケットぴあ、サークルKサンクス、  
セブンイレブンで9月27日迄まで販売  
(Pコード:765-695)



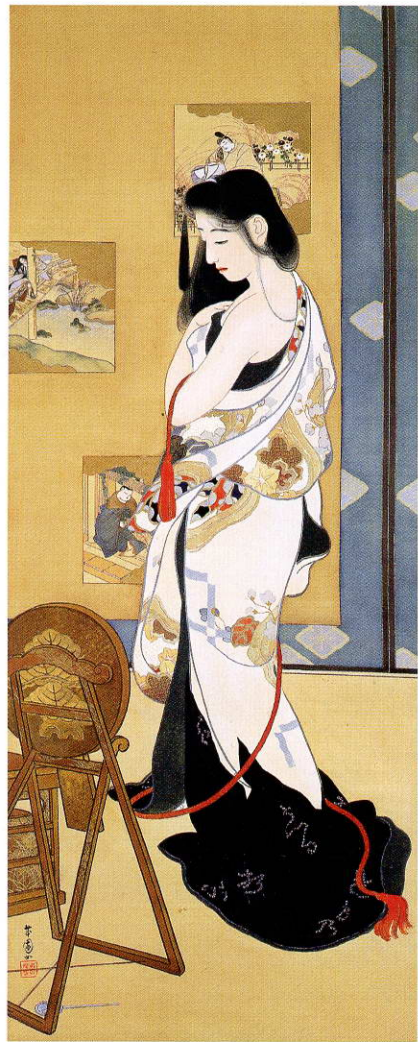
※豊橋市敬老バッジ・シルバー優待カード、ほの国こどもパスポートをお持ちの方は無料  
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と介助者は無料

1  
2  
3  
4  
5

6

1. 上村松園《桜狩の図》(部分) 昭和10年
2. 板倉星光《夏の夕》 昭和5年頃
3. 千島華洋《秋の月》 昭和初期
4. 紺谷光俊《手鏡》(部分) 大正7年頃
5. 木谷千種《初音》 大正後期
6. 池田蕉園《秋思》(部分) 明治40年頃

豊橋市美術博物館  
TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY



培広庵コレクション

# 雪月花

## 美人画の四季



美人画は、近世の風俗画や浮世絵に描かれた女性像を出発点として、明治以降は多くの画家がそれらを参考にしながら、自らの芸術を反映させた女性美を表現してきました。優美な立ち居ふるまい、凛とした美しさ、はかない面影など、華やかな時代風俗とともに描かれる様々な女性美は、今なお人々を惹きつけてやまない普遍的な魅力があります。

本展は、一人のコレクターの眼を通して蒐集された珠玉の美人画コレクションから約80点を厳選し、それらを日本の美しい四季になぞらえてご紹介するものです。美人画の巨匠、上村松園、鏗木清方、伊東深水、東京の池田輝方・蕉園夫妻、大阪の北野恒富、島成園、大正デカダンスを代表する京都の岡本神草、甲斐莊楠音のほか、北陸で活躍した紺谷光俊、広田百豊など今では人々の記憶から遠ざかってしまった画家の秀作が数多く含まれることも培広庵コレクションの特色であり大きな魅力です。四季折々の風雅とともに描かれた女性美の饗宴を存分におたのしみください。



- |   |   |   |
|---|---|---|
| 1 | 3 | 4 |
|   | 5 |   |
| 2 | 6 | 7 |
|   | 8 |   |
1. 島 成園 《化粧》大正4年頃
  2. 小早川 清 《名妓市丸》昭和8年
  3. 紺谷光俊 《探果園》昭和5年頃
  4. 岡本神草 《飯面を持つる女》昭和2年
  5. 広田百豊 《桜美人》昭和初期
  6. 北野恒富 《願いの糸》大正3年頃
  7. 池田輝方 《御代参詣》大正初期
  8. 中村大三郎 《静思》大正後期

**豊橋市美術博物館**  
TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY  
〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1 (豊橋公園内)  
TEL.(0532)51-2882 FAX.(0532)56-2123  
<http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/>

**記念講演会**  
「近代美人画の流れと培広庵コレクション」  
青山 訓子 (岐阜県美術館学芸員)  
9月29日(日) 午後2時～ 講義室 〈聴講無料〉定員80名

**イブニングコンサート**  
「争のしらべ「四季の彩りを音色にのせて」」  
杉浦 充 (箏演奏家)  
10月26日(土) 午後6時30分～7時30分 2F 第4室  
〈観覧料と整理券が必要〉定員70名  
※整理券は9月15日(日) 午前9時より美術博物館で配布 (先着、お一人様2枚まで)

**ギャラリートーク**  
担当学芸員による会場での作品解説  
10月6日(日) / 10月17日(木) / 11月2日(土) いずれも午後2時～  
〈観覧料が必要〉

[交通案内] JR・名鉄「豊橋」駅より市電乗車「豊橋公園前」下車徒歩3分